

# 第4回 水俣病を伝えるセミナー プログラム概要

8/9 (金)

フィールドワーク：講師  
※マイクロバスで移動します

8:15 水俣学現地研究センター受付開始  
(駐車場あり)

8:25 開会

8:30 講演「伝えるために現場をあるく」  
花田 昌宣さん

9:30 茂道→坪段

10:30 講演「水俣病は終わっていない」  
金子 スミ子さん (汐見の家)

11:30 百間から津奈木まで海岸線をゆく

12:30 津奈木「四季彩」で昼食

14:00 津奈木から女島まで海岸線をゆく

15:30 講演「第2世代として生きる」  
女島の患者さん (女島公民館)

16:30 女島出発

17:30 水俣学現地研究センター到着・解散



## 花田 昌宣さん

熊本学園大学社会福祉学部教授、  
水俣学研究センター長

ひとの権利と尊厳をベースに置いた  
新たに水俣学の構築をめざす



## 金子 スミ子さん

水俣病認定患者

夫と長男を水俣病で亡くしている。  
三男は胎児性水俣病患者。

## 女島の患者さん

第2世代訴訟原告

芦北町大字女島に生まれ育つ。  
伯父・両親ともに水俣病認定患者。  
第2世代が抱える水俣病の今を語る。

8/10 (土)

授業実践の現場から

9:00 水俣学現地研究センター受付開始

9:30 フィールドワークを終えての感想

10:30 授業実践のための意見交換

12:00 閉会

## 梅田 卓治さん

水俣芦北公害研究サークル会長

水俣市に生まれ育つ。  
父はチツソに勤めていた。  
教職33年目となる。